

JA秋田厚生連 能代厚生医療センター

病院の概要

開設年	昭和8年2月
開設者	秋田県厚生農業協同組合連合会
院長名	近田 龍一郎
病床数	一般392床、精神60床、感染4床
標榜科 (常勤医師数)	血液・腎臓内科、リウマチ科(3)、消化器内科(3)、循環器内科(3)、呼吸器内科(3)、外科(3)、小児科(2)、産婦人科(4)、精神科(4)、脳神経外科(2)、整形外科(5)、耳鼻咽喉科(2)、泌尿器科(2)、皮膚科(1)、麻酔科(1)、放射線科(2)、形成外科、神経内科、糖尿病・代謝科、腫瘍内科、リハビリテーション科、消化器外科(以上23科)
研修医 出身大学	秋田大学、九州大学、岩手医科大学、東京大学
指導医数	34名
外来患者数	865.3名/日(平成29年11月末現在)
入院患者数	360.8名/日(平成29年11月末現在)



病院の特徴

- 病院機能評価(3rdG:Ver.1.1) 認定病院
- 広範な医療圏と多彩な疾患: 当院の医療圏は非常に広範で、秋田県北部のほぼ全市町村の他に、青森県深浦町までの日本海沿岸に及んでいます。この広範な地域から、小児医療から高齢者医療、救急医療から慢性疾患まで多彩な患者さんが集まっています。
- 幅広い救急医療: 救急医療においてこの広範な地域の救急患者の70%以上(月約900人)が当院を受診され、従って幅広い疾患に対するプライマリーケアを提供しています。
- 白神医療圏を支える基幹病院: 健診活動や訪問看護など地域保健医療にも携わり、秋田県北部と青森県南部の医療を背負っています。
- 学会認定・研修施設: 内科、外科、皮膚科、精神科、産婦人科、整形外科、泌尿器科、脳外科、消化器、血液内科、がん治療等、多数の分野での施設認定を受けています。

研修責任者コメント



波多野 善明
出身地: 新潟県
出身大学: 秋田大学
専門科: 血液内科

私は多くの研修医に接してきましたが、医師として「自分の考えを持つ」ように常に心がけて欲しいと思っています。初期研修2年間でより多くの経験をし、自分の考えを組み立てることにより問題解決能力を身につけていけば、その後も大きく飛躍できると思います。当院では後に述べる病院の特徴を生かし、十分な指導・バックアップ体制と教育プログラムを背景にして、少人数制の研修医の皆さんを手厚く指導することを指導方針としています。当院の研修に魅力を感じ、これまで弘前大学、岩手医科大学、秋田大学、山形大学など東北の大学はもちろん、自治医科大学、東京大学、帝京大学、神戸大学、岡山大学、九州大学など、全国の大学から研修に集まって来てくれました。病院見学により当院の魅力を感じてみて下さい。

研修医コメント



小笠原 啓太
年次: 1年次
出身地: 岩手県
出身大学: 岩手医科大学

当院は秋田県沿岸北部を中心とする基幹病院で診療科も充実しており、非常に多くの症例に触れることができます。研修プログラムは少人数制で選択の自由度が高く、経験したいことや習得したいことを自分のペースで日々学んでいます。研修病院として選んだ決め手は、医局の雰囲気の良いこと、研修医に対する指導医の先生方の密なフォローアップ体制を実感できた点です。自信をもって研修先としてお勧めできる病院ですので、ぜひとも一度見学にいらして当院の魅力を実際に感じてみてください。



畠 愛子
年次: 1年次
出身地: 秋田県
出身大学: 秋田大学

当院の一番の魅力は、少人数制のため、チャンスが多くめぐってくることです。経験できる症例の数や種類は医療圏の広い他の病院でも同様にメリットとして挙げられますが、学会発表の機会や、研修医一人に費やされる時間では、当院に軍配が上がります。また、当院の医局には広い共有スペースがあり、ここに来れば他科の先生とも気軽にコンタクトを取ることができるため、他科の専門的な意見を聞く機会が日常的にあります。今、研修先として候補に挙がっている病院はいくつかあると思いますが、まだ間に合います。一度当院の雰囲気を感じてみてください。職員一同心からお待ちしております。

研修内容

プログラムの目的と特徴

- 少人数制のため、研修医一人当たりの症例数・バリエーションが豊富。診療科数、病院規模、患者数に比べて募集定員が少ない→指導医からの指導も受けやすくなります。多くの指導医から診療科を超えた指導を受けられるのも大きな魅力の一つ。
- 幅広い領域のプライマリーケアを修得。小児医療から高齢者医療、慢性疾患から救急診療まで、広範な医療圏から集まる多彩な患者さんを診療することにより、幅広い領域のプライマリーケアを修得できます。
- 十分な指導・バックアップ体制と教育プログラムで研修医の皆さんをサポート。内科系、外科系の幅広い分野から選択可能で、必修科目でも選択の自由度が高い。内科系: 血液・腎臓内科、リウマチ科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科から選択 外科系: 外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科から選択
- 充実した病院群を形成し、組織をあげてバックアップ。JA秋田厚生連病院グループ、秋田大学医学部附属病院、岩手医科大学附属病院、秋田赤十字病院、JCHO秋田病院など

どんどん研修したい人にはぴったり。

年間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科系 7ヶ月						外科系 3ヶ月			救急2ヶ月		
2年次	精神科	地域医療	自由選択 10ヵ月									

必修科目: 内科系7ヶ月、救急3ヶ月、地域医療1ヶ月、選択必修科目から外科系3ヶ月、精神科1ヶ月を必修とする。
※(注釈) 救急研修の残り1か月は、時間外救急研修で経験する。

週間

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器科 の例	午前	病棟診療・実習	病棟診療・実習	病棟診療・実習	病棟診療・実習	病棟診療・実習
	午後	各種処置 (ドレーン留置等)	検査 (気管支鏡等)	検査 (気管支鏡等)	検査 (気管支鏡等)	各種処置 (ドレーン留置等)

救急カンファランス
画像カンファランス

当直

- 回数 3~4回/月
- 担当医師等 指導医1名、研修医1名、看護師3名、検査技師1名、放射線技師1名
- 当直時間 通常業務8時30分~17時の後、17時~翌8時30分に当直業務
- 翌日勤務 当直日翌日は休暇可

院内勉強会

- 主な内容 ●当院指導医による講義: 年16回程度
- 各種カンファランス: 秋田大学腫瘍内科とのCancer board、画像カンファランス、救急カンファランスなど
- 腹部エコー実習、心エコー実習(少人数なのでマンツーマン方式!)
- 院外講師による講義・講演会: 秋田大学救急部、総合診療部、岩手医科大学などから講師を招いての講義

後期研修

新専門医制度に従って、秋田大学医学部附属病院、岩手医科大学附属病院などと連携して多くの基本領域、subspecialty領域の専門研修が可能です。医療圏が広範なので、初期研修同様、専門領域でも多彩な疾患・患者さんを経験でき、また、多くの学会認定施設にも認定されているので、十分な専門研修が受けられます。



多くの指導医が集まるカンファランス

処遇

基本給	1年次 月額(税込み)	499,800円	2年次 月額(税込み)	531,400円
賞与	1年次 年額(税込み)	761,124円	2年次 年額(税込み)	1,250,400円
手当	時間外手当、当直手当あり			
出張	学会 年3回まで(参加費・旅費・宿泊費支給)			
休暇	有給休暇(10日)、夏期休暇(1.5日)、年末年始休暇(5日)...			
保険	健康保険、厚生年金、厚生年金基金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(個人は任意)			
宿舎	病院借上げアパート(家賃5万円まで病院負担)			
健康診断	年2回(自己負担無)			

募集要項

募集定員	5名(予定)
応募資格	平成31年3月医学部卒業見込みの方
申込締切	平成30年8月中旬(予定)
試験日	平成30年8月中旬~下旬(予定)
試験内容	(1)面接(2)小論文
病院見学	随時受入可(当院ホームページ「採用案内」にある「見学について」⇒「研修医・医学生」から申し込みできます。)

応募連絡先

所在地	〒016-0014 秋田県能代市落合字上前田地内
担当者	総務管理課 長岐和弥
電話	0185-52-3111
FAX	0185-55-0123
E-mail	somu@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp
URL	http://yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp



指導医とマンツーマンで行う気管挿管実習
中心静脈カテーテル留置実習

交通案内・周辺環境



JR能代駅より車10分、東能代駅より車20分